



平成 28 年 6 月
 ななほしキッズ

ななほしだより

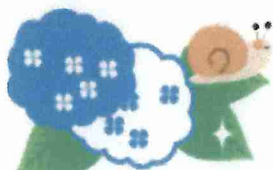
散歩に出かけるとあちらこちらの庭先で色とりどりの紫陽花が色つき始め梅雨の気配を感じる時期になりました。この時期ならではの自然に触れたり、室内ならではのあそびを楽しみながら過ごしていきたいと思います。

6月の行事

1日	水	安全点検 リズムあそび
3日	金	プール開き（安全祈願）
6日	月	エコ活動
7日	火	避難訓練 緊急対応訓練
8日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
9日	木	身体計測
10日	金	誕生会（長友めいさん、早川めいさん、あかりさん）
14日	火	交通指導
15日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
18日	土	保育参観日
22日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）
29日	水	リズムあそび（ふれあいあそび）

「地域みなさん、 いつもありがとうございます！」

5月23日の「地域との交流」では15名の方々が参加してくださいました。子どもたちの歌を披露すると一緒に手を叩いたり歌ったりして楽しんで頂き、子どもたちは、小さいながらも良い所を見せようと張り切って歌っていたようです。地域の方々も「上手やね!」とほめてくださいました。（その後は陶芸教室を楽しんで頂きました）。最後に子どもたち手作りの首飾りをプレゼントしました。詳しい様子は、清武社会福祉法人ホームページ「スタッフブログ」をご覧ください。



保育参観日について

18日は手洗いや排泄の様子、子どもたち同士のかかわりや遊ぶ姿など4月からどれだけ成長したかをご覧ください。またわらべ歌の講師（岩切杏子先生）を迎えて親子で楽しんで頂く予定ですのようしくお願いいたします。

おしらせ

地域の戸高様より心温まるような手縫いの雑巾をたくさんいただきました。



5月の園内での職員研修は、原点に戻って散歩について学習しました。そこでやはり散歩は子どもたちにとって大切なことを再認識しました。資料と一緒にご家庭にも配布しますので是非ご覧ください！これからも月に1～2回は職員研修を行いますのでご協力をお願いします。

プール開き

3日のプール開きは子どもたちも参加して中野神社の宮司さんに安全祈願をしていただきます。これから気温が高い日は毎日水あそびをします。パラソルやテントを張りますが、紫外線が気になる方は、長袖をもってきて下さい。子どもさんの健康状態を把握する為、今年度も登園チェック表の水遊びの欄に記入をお願いいたします。記入漏れの場合はプールに入れませんので予めご了承下さい。





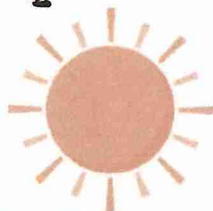
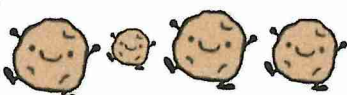
牛乳パックにひまわりの種を蒔きました
水をかけていたらかわいい芽が出てきました。



じゃがいもを収穫しました



一人3, 4個ずつ持って
帰りました。離乳食にも
使って頂いたそうです。



アゲハ蝶のさなぎと幼虫を飼っている
と数日後きれいな蝶に変身しまし
た。子どもたちは絵本や図鑑でみてい
たので興味津々で見っていました。その
日のうちにみんなで飛び立っていく
蝶を見送りました。



今年もスイカを収穫
できればいいなあ！



ECO



夏野菜が大きくなってきま
した。ピーマンを初収穫しま
したよ！



緑のカーテンを
目指しています！

食育活動





6がっクラスだよ

H.28 6月
ななほしキッズ

保育目標

- 一人一人の思いや欲求を受け止め、安心して過ごせるようにする。
- 梅雨期の保健衛生に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。
- 室内外で探索活動を楽しむ。

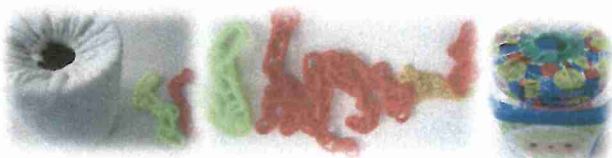
ピクニックたのしいな



天気のいい日は毎日散歩を楽しんでいるほしぐみですが、最近は公園の芝生の上にシートを敷いて、その上で水分補給したり、ハイハイやふれあいあそびをして楽しんでいます。心地よい風が吹き、シートに座っているだけでご機嫌な子ども達です。初めはシートの上から出なかったのですが最近は慣れてきて芝生の上をハイハイしたり、よちよちあんよする姿が見られるようになってきました。先生と一緒にブランコに乗るのも楽しみの一つです。



あそびの紹介 『ポットン落とし』



ミルク缶や透明容器にチェーンやお手玉を入れて繰り返し遊ぶことを楽しんでいます。特にチェーンは落とすときの音や感触がいいようです。最初は物の中に入れた状態で音を鳴らして遊んだり、中に入った物を取り出したりしていたのが、徐々に穴に落とす遊びに発展します。遊びに慣れてきたら、穴の大きさを小さくすると、集中して遊ぶ姿が見られます。手指や腕の発達、集中力が高まります。

○爪はのびていませんか？のびていると爪が欠けたり、ケガにつながる場合があります。こまめに確認して、切ってください。

○先日、歯科検診がありました。6/4は虫歯予防デーです。ご家庭でも、少しずつ歯みがきに慣れていくようにしましょう。



6/3（金）はプールびらきです。

水遊びの準備をお願いします。

ビーチバッグの中に水着（代わりのパンツ）フェイスタオルを入れて、毎日持ってきてください。朝の検温結果、水遊びの可否を登園チェック表に必ず記入してください。



にじぐみだより



H・28年 6月

新年度がスタートして2ヶ月が過ぎ、子どもたちは、クラスの雰囲気にも慣れてきました。友だちとの関わりも増え、一緒に遊んだり、自分の思いを主張しトラブルになったりしながらも、いろいろ経験して過ごしています。小動物にも興味を示し、あおむしを見つけて、観察ケースに入れ、さなぎからアゲハチョウになるようすを保育室で観察しました。気温の差もあり、体調を崩しやすい時期です。健康や衛生面に留意して、天気の良い日は、散歩に出かけ楽しく過ごしたいと思います。

保育目標

- 梅雨期の衛生に留意し、健康で快適に過ごす。
- 保育士に援助されながら身のまわりのことをしようとする。
- 保育士や友だちと一緒に戸外遊びや室内遊びを楽しむ。



地域との交流・たのしかったよ！！

地域の方たちと一緒に歌ったり遊んだりしました。地域の方々が「〇〇ちゃんおはよう。今日は、どこに散歩に行く」と声をかけて下さったり、「かわいいね」と言って握手をしたり、途中まで手をつないで一緒に歩く事もあります。地域の方に見守られ安心して過ごしています。感謝の気持ちを込めて、花の首飾りを作ってプレゼントしました。地域の方たちは、「ありがとう」と言って、子どもたちをギュッと抱きしめたり、抱っこしたりして下さいました。とっても微笑ましい雰囲気でした。



わらべ歌あそび大好き！！

毎月2回鬼東やす先生が来園され、さくらんぼリズムやわらべ歌、触れ合いあそびなど教えてくださいます。大好きな人が、抱っこして揺すってくれたり、歌って触れ合うことは、子どもたちにとっても大人にとっても癒されます。



さんぽ大好きだね！！

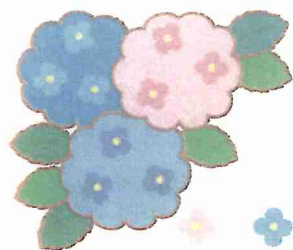
お天気の良い日は、誘導ロープや保育士と手をつないで散歩に行きます。田んぼにタニシ、アメンボがいて「あ！うごいてるよ」と大きな声で言って知らせてくれます。色々な発見、驚きがあり、肌で自然に触れることができました。



お知らせ・お願い

- 暑い日には、水遊びをします。
ビーチバックの中に着替え1組、水着(Tシャツ、パンツでも構いません) フェイスタオルを入れて下さい。
- 体調が悪い時は、必ずお知らせ下さい。
- 参観日では、排泄、手洗い、おやつ、などの様子もご覧下さい。親子で一緒に触れ合って楽しみましょう。





げんきだより



平成 28 年 6 月発行
清武社会福祉会

梅雨の季節になりました。湿度・温度ともに高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、体調を崩しやすい時期でもあります。過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子さまのようすの変化に気を配っていきましょう。

6月4日はむし歯予防デー 歯磨きの習慣づけが虫歯予防の第一歩です。

正しく磨くためのポイント

- ブラシやグリップの形がシンプルで小さめの歯ブラシを使う。
- 磨く面に直角にブラシを当てる。
- ブラシは、柔らかい力で、できるだけ細かく動かす。



* ハブラシによる重大な事故につながらないよう、お子様の歯みがきの際は必ず保護者の方が見守り、安全に使用しましょう。

夏に流行する感染症

夏に流行する感染症に、手足口病、ヘルパンギーナ、咽頭結膜熱（プール熱）があります。咽頭結膜熱はプールなどの機会が増えることで集団感染が発生しやすくなるため予防に努めましょう。

夏の感染症は、咳やくしゃみのしぶきや、便に含まれるウイルスが手やタオルを介して目や鼻、のどの粘膜に付着することで感染します。対策にはこまめな手洗いやうがい重要です。また、目やにや涙はティッシュペーパーでとるようにし、直接手が粘膜に触れないようにしましょう。



頭ジラミ

体長は 3mm 程で、髪の毛の根元に卵を産みます。血を吸うと頭がとてもかゆくなります。

チェック方法

卵はフケのように見えます。髪の毛の根元、特にえり足や耳のまわりを触って卵が付着していないかをチェックしてください。軽いブラッシングや手で払っても簡単に落ちないのが特徴です。



感染してしまったら…

駆除用のスミスリンシャンプーを使用しましょう。また、毎日洗髪しましょう。洗髪後は目の細かいくしでとかし、卵をみつけたら付着した部分の髪の毛を切ります。これを 10 日間続けましょう。布団は毎日干し、枕カバーやシーツなどはこまめに取り換えましょう。また、こまめに部屋を掃除し、床に落ちた髪の毛を吸い取りましょう。



水ぼうそうについて

症状：赤い米粒大の発疹が胸や背中、おなかなどに出現、半日から 1 日で全身に広がり、強いかゆみを伴います。同時に 37℃～38℃の熱が出ることもあります。次第に発疹の中央に水ぶくれができ、白っぽい膿を含んだ発疹に変化し、3～4 日でかさぶたになってかゆみが治まります。発疹は虫さされに似ているので症状の出始めは注意が必要です。症状が出たらすぐに受診しましょう。

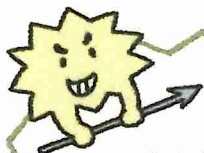
* お風呂でシャワーや汗を流し肌を清潔にしておくとかゆみも軽減し化膿しにくくなります。

潜伏期間：感染してから発症まで 2～3 週間と言われています。

登園について：医師の許可を得てから、登園するようにしましょう。治癒証明書の提出をお願いします。

予防接種について：生後 12 カ月から 36 カ月の間にある子どもさんは定期接種の対象です。2 回接種を行うことになっています。

食育だより



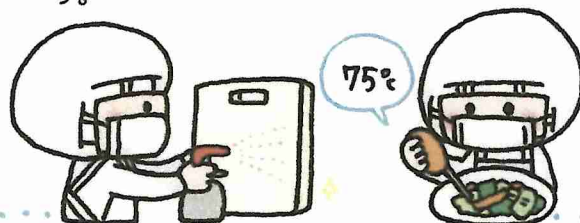
食中毒とは？

食中毒は細菌やウイルス、毒素が食品といっしょに体内に侵入し、腹痛、下痢、嘔吐、発熱などの症状を起こすことをいいます。乳幼児は抵抗力が弱く、重症化することもあります。食中毒の主な原因となる細菌は“じめじめ”した梅雨や気温の高い夏に増殖しやすいので、この時期は特に注意が必要です。味、匂いに変化はなく、気づかずに食べてしまった…ということもあるので、きちんと予防し、食中毒を起こさないよう注意しましょう。



給食室での食中毒対策

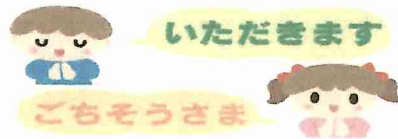
- ①清潔な服装・マスクをつけ、しっかり手洗いをしてアルコール消毒します。
- ②野菜や果物は適切に洗浄、場合により消毒します。
- ③果物やそれ以上加熱しない食品、調理済みの食品には手袋を使用します。
- ④食品は、加熱後、温度計で中心部の温度を測ります（75℃で1分間以上）。
- ⑤調理器具や食器、ふきん、スポンジなどは熱湯、または次亜塩素酸ナトリウムで消毒します。
- ⑥包丁・まな板・器具等は用途別に分けて使用します。



5月のメニューです。
誕生会のチキンライスやおやつこのいのぼりゼリー、
大変喜んで食べてくれました。
手作りおやつミルクっこやココアケーキ、
フルーツゼリーは好評でした！



栄養源となる母乳(または育児用ミルク)も5~6か月頃になると物足らなくなってきました。
 ◎授乳が4時間おきになる◎首がすわり、支えると座り、大人が食べていると、食べたそうなしぐさをするのが、一般的な離乳食を始める目安となっています。
 ◎一さじから始め、赤ちゃんの様子を見ながら進めていきましょう。



5~6か月頃の離乳食(初期)

●食材

おかゆから始めて、ジャガイモ、カボチャ、ニンジン、カブ、キャベツなど、くせのない野菜を与えます。慣れてきたら、たんぱく質源として、豆腐、白身魚などを与えていきます。

新鮮なもの、旬のものを選びましょう。

●味

味つけはせずに、素材の味だけにします。

●形状

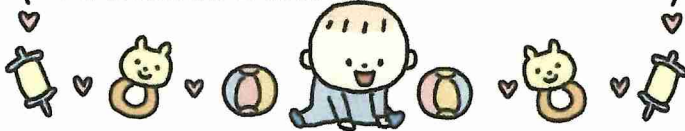
ポターージュ状からジャム状へ進めていきます。

●量

1さじから始め、ようすを見ながら量を増やしていきます。

●与え方

大人が抱きながら与えます。



7~8か月頃の離乳食(中期)

●食材

食パン、うどん、鶏ささ身、ツナ缶・サケ缶、イモ類、納豆、ヨーグルト、チーズなども使えるようになります。

●味

しょうゆ、みそ、砂糖、ケチャップなどが使えますが、風味づけ程度にして、素材の味を生かした味つけにしましょう。

●形状

舌でつぶせる硬さ(豆腐の硬さ)にします。

●量

一日2回食。

●与え方

いすに座らせて、大人が食べさせます。



9~11か月頃の離乳食(後期)

●食材

ごはんは全がゆから軟飯へ進みます。卵や植物油も使えます。果物は柔らかく煮ましょう。

●味

薄味を心がけましょう。

●形状

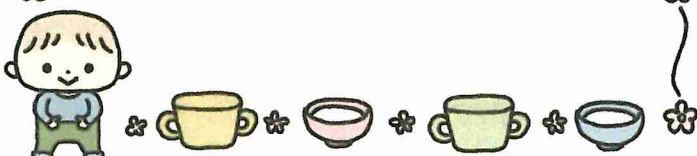
歯ぐきでつぶせる硬さ(バナナくらい)にします。

●量

一日3回食。母乳・ミルクは徐々に減らしていきます。

●与え方

自分で食べたい意欲をのばします。手づかみしやすい大きさやスティック状のものをメニューにとり入れましょう。コップで飲む練習も始めます。



12~18か月頃の離乳食(完了期)

●食材

大人とほとんど同じものが食べられます。

●味

薄味を心がけましょう。

●形状

前歯が生えそろってきて、奥の歯ぐきでつぶして食べられる硬さにします。個人差があるので、歯の生え方、口の動きをよく見ましょう。

●量

朝、昼、夕、おやつ、の4回で栄養をとります。

●与え方

大人といっしょに食べます。手づかみが上手にできたら、スプーン・フォークを持たせます。

